

2013年 看護の日公開講座

本学では、毎年5月12日の看護の日にちなみ看護職を対象とした公開講座を開催しています。
今年度は、5月11日(土)午後、本学にて開催しました。



山手美和 准教授 「地域で生活するがん患者と家族への支援」



【参加者の感想】

忙しい業務の中、がん患者と向き合いながらも、やはり、日々の業務に流されております。じっくりと患者さんとどう向き合うのか、何を望んでいるのかを改めて考え意識しなければいけないと再認識する機会となりました。

岩野正史 教授 「考えてみよう、医療とお金の関係」



【参加者の感想】

- TPPが医療にも影響があるとは考えもしなかった。TPPによって医療環境も複雑になり、一般の人も医療に関しさらに知識が必要になると考えます。
- 苦手な制度論も、高齢者の増加に伴う現場で重要不可欠な知識として興味深く拝聴しました。